4. 何から手をつければいいか分からないをなくす方法

- 1. 目 的 意味のないことに時間を使わないように
- 2. 手順(1) ざっくりとやりたいこと・やるべきことを16マス用紙で書き出す
 - (2)①(1)で書き出した項目を、表を作成して
 - ② Impact (影響度) = 人生・仕事の影響度 (1~10)
 - ③ Effort (努力) = それに費やす努力の総量 (1~10)

を直感で数値として書き出す

- (3) マトリックスに振り分けて優先項目を決める(マトリックス化)
 - ① 少しの努力で、目に見える効果が出る ◎ (短期対策)
 - ② 多くの努力で、目に見える効果が出る (長期対策)
 - ③ 少しの努力で、ある程度の効果が出る (短期対策)
 - ④ 多くの努力で、ほとんど効果が出ない × (やめる)
 - 現在やっていることの精査にも使える
- (4) (3)で決まった優先項目をさらに細分化(≒スモールゴール)する 道 具 16マス用紙でとにかく書き出す
- (5) (4)で細分化したものを、表を作成して、
 - ① (1)で書き出した項目の、
 - ② 容易度=次頁からの「3. 例の(5)」で詳細説明(1~5)
 - ③ 影響度=人生・仕事の影響度(1~5)

を直感で数値で書き出す

- (6) かけ算して数値の高いものから、優先順位をつける
- (7) (6)を実現するために必要なタスクを16マス用紙で書き出す

3. 例 = 上記「2.手順」を例および図解で説明したもの

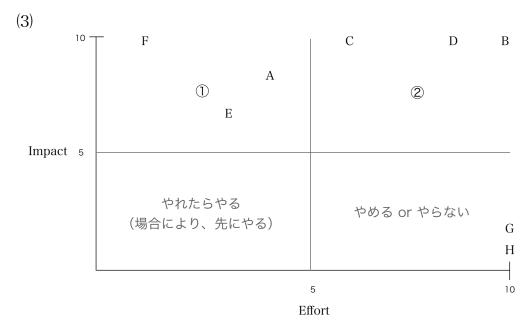
(1) 16マス用紙でとにかく書き出す

2)	やりたいこと・やるべきこと	Impact(影響度)	Effort(努力)
	A. コンサルティング	8	4
	B. 情報発信・オンライン学習講座	10	10
	C. 睡眠改善	10	6
	D. やる気・集中力アップ	10	8
	E. 筋トレ	6	3
	F. 学び 原理原則	10	2
	G. 取引先F社との関係構築	2	10
	H. 人物Zとの接触	1	10

※ Impact 人生・仕事への影響度 (1~10)

※ Effort それに費やす努力の総量 (1~10)

■ポイント 直感で書き出すこと



補足:現在やっていることの精査にも使える

(4) (3)で明確になったことをさらに細分化 (≒スモールゴール化) 道 具 16マス用紙 もしくは A4用紙でとにかく書き出す

<i>(</i> _ \			
(5)	B. 情報発信・学習講座の売上増	容易度	影響度
	a. 100記事更新	1	5
	b. 新規講座10個更新	2	5
	c. テーマ別講座5個更新	2	5
	d. 過去リストへの案内	5	5
	e. 山ごもり合宿企画	2	3
	f. 発信媒体を増やす	4	4
	g. 社員プランの作成	4	5
	h. WEB広告の開始	2	3

- ※ 影響度 人生・仕事への影響度 (1~5)
- ※ 容易度 それに費やす努力の総量 (1~5)

容易度の詳細

数值	時間・期間	費用	能力・努力
5	すぐできる	ゼロコスト	今すぐできる
4	1ヶ月かかる	ほぼプラス	ちょっと頑張る
3	3ヶ月かかる	とんとん	頑張る
2	半年かかる	やや投資	結構頑張る
1	1年以上かかる	大きな投資	今は無理

- (6) かけ算して数値の高いものから、優先順位をつける
- (7) (6)を実現するために必要なタスクをとにかく書き出す道 具 16マス用紙